

親子で療養所を訪ねてみませんか

鹿児島県内には、2ヶ所のハンセン病療養所があります。
両園合わせて現在472名の方が療養生活を送られ、みなさんとの交流を楽しみにしております。
県では、親子で各療養所の訪問を希望される方々を募集しています。
参加料は無料です。みなさんのご応募をお待ちしております。

区 分	星 塚 敬 愛 園 (鹿屋市星塚町 420番地)	奄 美 和 光 園 (名瀬市和光町 1700番地)
実 施 日	平成 14年 8月 2日	平成 14年 8月 22日
募 集 対 象	小・中学生とその保護者、 高校生等(25組程度)	小・中学生とその保護者、 高校生等(25組程度)
申 込 締 切	平成 14年 7月 25日	平成 14年 8月 5日

申込方法： ハガキ、電話、FAX、Eメールのいずれかで、訪問施設名、住所、氏名、年齢、性別、職業又は学年、電話番号、連絡先を下記の申込み先まで申し込んでください。決定通知は電話及び文書でお知らせします。
なお、申込者多数の場合は抽選となります。
申 込 先： 県庁保健福祉部健康増進課 ハンセン病対策担当
住 所：〒890- 8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
電 話：099 - 286 - 2720
FAX：099 - 286 - 5556
Eメール：kansensy@po.pref.kagoshima.jp

天の川の両岸をへだてて、ひこぼしとおりひめが川をかけ渡し、年に一度出会うという美しいロマンチックな物語が七夕の夜です。

七夕祭は別名星祭ともいわれ、中国から伝えられたものです。わが国では聖武天皇(七三四年)の時代から行われたといわれ、もとは貴族の行事で、一般に行われるようになったのは江戸時代からと言われます。

七夕は、七月七日の夜の行事と思われているようですが、本来は六日の夜から翌朝にかけての行事です。この日朝早く畑に出て、里いもの葉にコロコロと銀色に光る朝露

七夕祭

六日の夕方から家の軒や庭先に色とりどりの短ざくや色紙をつけた笹竹を立てる風習は比較的新しいもので、立てない地方もあるとか。

星をながめるお祭は、夏の楽しいひとときです。当日は天気に恵まれ、美しい天の川が見られるといいですね。

を持ち帰り、それで墨をすって短ざくや色紙に願いごとを書きつけ、笹竹の枝に結びつけて祭ったものです。

ひこぼしというのは、鷲座の首星アルタイルのことで、一般に牽牛星といわれ、おりひめは琴座の首星ベガのことで一般に織女星と呼ばれています。



Summer Lovers Day



町では、町民が明るく健康で生きいきとした生活が送れるように、様々な福祉サービスを行なっています。今回は、生きがい対応型デイサービス事業についてお知らせします。

生きがい対応型デイサービス事業

介護保険で「要介護」とならない、比較的元気な高齢者等に、サービスを提供することにより、自立した日常生活上の援助を行い、寝たきり状態となることを防止することを目的とし、お互いの交流を通して寂しさの解消など、高齢者等の生活の維持向上をお手伝いします。

どんな方が対象になりますか？

- 介護保険の要介護認定で「自立」と判定された、おおむね65歳以上の高齢者等で、援助を必要とする方を対象とします。

どんなサービスを受けられるのですか？

- 日常生活訓練や看護師による血圧測定、食事指導、入浴指導など、センター職員がやさしく、こまやかに指導します。

サービスはどこで受けられるのですか？

- 町内紫尾にある特別養護老人ホーム“アルテンハイム鶴宮園”内に「デイ・サービスセンター」が併設されております。

送迎は、どうなりますか？

- センターのマイクロバスが運行します。最寄の場所で乗車してください。
なお、送迎料金は無料です。(町が負担します。)

1回の負担金はいくらですか？

- 1回の負担金は300円です。ただし、食事代・入浴料は負担金とは別に施設が徴収します。

問い合わせは、どこにすればいいのですか？

- 町在宅介護支援センター ☎53 - 1008
またはアルテンハイム鶴宮園 ☎59 - 8004 へお問い合わせください。